

大正期 (その 12)
～ 「相中相高八十年」 より～

12 皇室・国家・旧藩・神社関連行事

当時は、皇室・国家・旧藩・神社に関する行事も種々行われた。

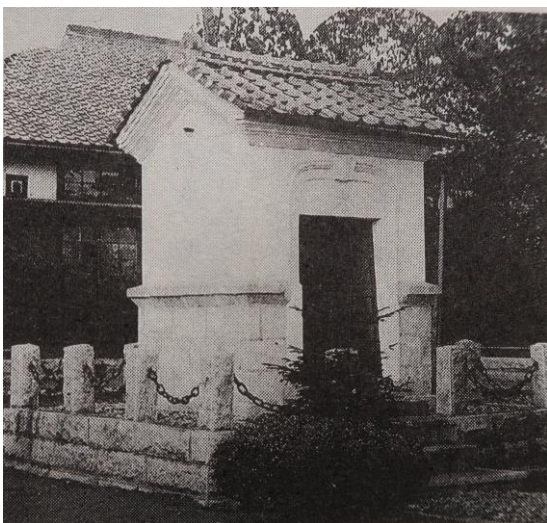
(a) 皇室・国家関連行事

恒例のものとしては、次のようなものがあった。

- 天長節拝賀式 (10 月 31 日)
- 新年拝賀式 (1 月 1 日)
- 紀元節拝賀式 (2 月 11 日)

各年度に持たれたものとしては、次のようなものがあった。(抜粋)

- 大正二年度 ○有栖川宮威仁親王殿下葬儀につき遥拝式
- 大正三年度 ○昭憲皇太后葬儀につき遥拝式、以後三日間休業
- 宣戦詔書奉読式、欧亜大乱に関し講話
- 青島陥落祝賀参拝ついで行軍
- 大正四年度 ○昭憲皇太后第一周年祭举行
- 天皇御通輦につき駅で奉送迎、御帰還につき駅に出迎う。
- 立太子奉祝式、夜提灯行列。
- 皇后陛下御真影を駅に奉迎
- 御真影奉載。奉安所落成式、御大典奉祝式、夜提灯行列。
- 大嘗祭のため生徒各自氏神に参拝、大饗第一日職員は福島の賜饌式に、生徒は中村町主催の奉祝会に臨む。
- 勅語棒読式、御真影奉宣式



御真影奉安所

- 大正五年度 ○淳宮、高松宮兩殿下御通過につき、一同奉送迎
- 大正六年度 ○久邇宮殿下原町御成につき本校選手御前試合
○皇太子御眞影下付、職員生徒一同停車場に奉迎
- 大正七年度 ○皇太子御通過につき、職員生徒、駅に奉送迎
○休戦祝賀式、休戦祝賀提灯行列
○李太王国葬につき哀悼の意を表し臨時休業
- 大正八年度 ○皇太子御成年祝賀式
○平和克復祝賀式
- 大正九年度 ○教育勅語渙発三十年記念式挙行
○明治神宮鎮座祭遥拝式挙行
- 大正十一年度 ○学制頒布五十年記念式典挙行
- 大正十三年度 ○講武堂に於て、精神作興勅語奉読
- 大正十四年度 ○兩陛下御結婚御奉祝につき祝賀式挙行
○皇孫内親王殿下御命名奉祝式挙行
- 大正十五年度 ○今上陛下崩御あそばされたるに就き、校長の訓示あり

(b) 旧藩・神社関連行事

恒例のものとしては、次のようなものがあつた。

- 県社祭（4月、7月、10月の三度）
○二宮祭（10月、まれに9月）

各年度に持たれたものとしては、次のようなものがあつた。（抜粋）

- 大正二年度 ○円応寺での故相馬誠胤公法会、職員生徒一同参拝
- 大正六年度 ○旧藩主来町につき本校生徒出迎え
- 大正七年度 ○相馬順胤子爵葬儀参列のため学校長上京、生徒一同講武堂で弔意を捧ぐ
- 大正九年度 ○相馬子爵来校、講堂にて武道試合。
子爵帰京につき職員生徒一同停車場に見送る